コンビネーション３４０号

悔しさがあらたなスタート・ライン

函館チェスサークル・インターネット通信

２０１６年１２月１６日　発行

ゆ ゆ

ＩＭ小島慎也が全勝優勝！

ゆ ゆ

今年度の函館チェス大会はＩＭ小島慎也が全勝優勝！内容も圧倒的でした。また、上位安泰となった中で渋谷快成が次の５位に迫り、地元優勝！

（文中敬称略）

ゆ ゆ

函館チェス大会２０１６　入賞者

ゆ ゆ

優　勝：小島慎也　5.0 点

準優勝：杉本公一　4.0 点

第３位：山田弘平　3.5 点

優　勝：渋谷快成　3.0 点　（地元１位）

１２月９日お休み？１２月１６日クリスマス会

Ａクラス優　勝：渋谷快成　3.0 点　TB=17.0

Ａクラス準優勝：金城透弥　3.0 点　TB=15.0

Ａクラス第３位：金城康弘　3.0 点　TB=13.0

Ｂクラス優　勝：肝付凱帆　3.0 点　TB=13.5

Ｂクラス準優勝：石橋洸太　2.0 点　TB=14.5

Ｂクラス第３位：和田彩花　2.0 点　TB=13.5

Ｃクラス優　勝：安齋和馬　2.5 点　TB=11.5

Ｃクラス準優勝：関　竜弥　2.0 点　TB=11.5

Ｃクラス第３位：工藤漱之介　2.0 点　TB=10.0

敢闘賞：関　祥汰、木村明音（写真次ページ）

ゅ ゅ

大会史上最高レベル

ゅ ゅ

この大会にはいろいろ大きな意義があったと思います。当初、参加者が少なくなり、開催すら危ぶまれましたが、参加者、スタッフのおかげでこの大会を成功させることができました。まず感謝申し上げます。

小島さん、福谷さん、杉本さん、そして顧問の参加はうれしい驚きでした。しかも気がつけば元日本代表の４名が顔をそろえた大会史上最高レベルになったのです。

杉本さんは何回も日本代表に選出された実績あるプレーヤー。小島さんは国内ランキング１位（２位は将棋の羽生さん！）、チェス入門の本を多く出版している選手です。山田弘平さんは先のオリンピアードでＦＭを獲得しての地元凱旋大会でした。

将棋でいえばＩＭはプロ高段者、ＦＭは若手プロに相当します。将棋のアマチュア大会にプロが出場したことを想像してみてください。

また福谷なつみさんの参加が女子プレーヤーには大きな刺激になったことでしょう。福谷さんもＷＦＭを獲得してから、初めての大会になりました。マナーを含めて、女子が目標とするべき選手を生徒たちが見たことは男子にも大きい影響があったことでしょう。

ゅ ゅ

函館チェス大会２０１６　敢闘賞

ゅ ゅ

優勝は小島さん。ゲーム内容も危ないところがなく、他を圧倒した全勝優勝となりました。

お見事です！

第２シードの山田弘平さんにしてみれば優勝にからめなかったことが非常に残念だったと思います。本人から言い訳は全然なかったのですが、前日まで過密スケジュールのせいで絶不調に見えました。小島さんが前回出場した際には山田が金星を取り、優勝でしたが「借り」を返されました。

小島さんの活躍にかくれてしまいましたが、実力の片りんは３ラウンド、杉本さんとのブリッツで見せてもらいました。ギャラリーが多く見守る中、どうみても勝ち目のない局面をねばっての逆転ドロー。さすが顧問だと思いました。

杉本さん、福谷さんのプレー内容は安定していて生徒の参考になるもの。杉本さんが準優勝、福谷さんが僅差で４位でした。

ゅ ゅ

地元優勝を決めた渋谷快成君！

ゅ ゅ

函館勢の上位の実力はほとんど同じです。金城康弘さん、透弥君、琉菜ちゃん、渋谷君、誰が勝ちでも不思議ありません。また４名とも教室を欠席することが少なく、全員に勝たせたいと思っていました。その混戦を抜けたのが地元優勝を決めた渋谷快成君です。早指しで怒られていた子が、しっかり考えて戦うプレーヤーに育っていました。一方、金城さん一家は本当に強い。渋谷君との差は紙一重でした。さらに実力を上げてほしいです。

また、肝付凱帆君、安齋和真君の活躍は、本人たちに大きな自信となったことでしょう。

ゅ ゅ

強くなる人なら必ず一度は泣く

ゅ ゅ

できれば参加生徒全員をほめたいと思います。この２日間の戦いを、本当によく乗り切りました。お分かりでしょうか、「戦い」だったのです！

参加した生徒たちがどれだけ勇気を持ち、どれだけ苦しい戦いをしたのかは想像するしかありません。局後に泣いている生徒もいました。かわいそう…。しかし、ごめんなさい、実は講師としてはうれしい気持ちもありました。

10 年前、囲碁の全道大会で泣いている子どもを多く見ました。「チェス大会でも負けて泣く子を出したい」と思ったものです。その意味では、夢を実現させてもらいました。

強くなる人は必ず一度は泣くんですよ。悔しさがあらたなスタート・ラインです！

ϕ ϕ

バーチャル・バトルの体験

ϕ ϕ

チェスは思考力を鍛えると言われます。その通りですが、実はさらにプラスに作用するのがバーチャル・バトル（仮想の戦い）の体験だと思います。腕力でも財力でもなく、知力だけで誰かと何時間も何時間も戦い抜く・・・プロでも初心者でも同じ土俵で、簡単に体験できるのです。しかもどれだけ激しい戦いでも体は絶対に安全！（笑）

全員がチェスのプロになるとは思っていません。いつか教室を卒業するでしょう。しかし、いまチェスで経験したこと、勝つ喜び、負けの悔しさ、戦いの心得は必ずその後の人生に活かせるでしょう。

ϕ ϕ

促進ブリッツ・ルール

ϕ ϕ

もうひとつ。

この大会で初めて採用したのが「促進ブリッツ・ルール」途中からブリッツにするルールです。３試合に適用、ひとつはすぐに終了、２試合は続行し、勝敗を決しました。

両者の残り時間に少し追加してブリッツにするのは悪くないと思います。コンピューターに結果を決められるよりは納得しやすいと思っています。

改善点としては持ち時間は５分プラスと初めから決めておくべきだったという点です。５分以上なら上位者であれば勝勢のエンディングを勝ち切ることが可能だからです。

ϕ ϕ

２日制大会ができたのは

ϕ ϕ

２日制のせいで参加者が限定されましたし、会場の確保も難しくなりました。スタッフの主体的運営も試しました。そのため子どもたち、保護者の皆様にはご負担をおかけしたことは承知しています。これには感謝しかありません。２日制大会ができたのは、皆様のご協力があったからです。

この負担と成果を天秤にかけてみて、ということになりますが、来年、函館チェス大会だけは２日制で行いたいと考えています。いかがでしょう。遠慮ないご意見をお待ちしています。

棋譜についてはＨＰに公開していますが、さらにコンビネーションでも次号からご紹介します。

ϕ ϕ

ＩＭ小島慎也さんによる同時指導対局

ϕ ϕ

チェス界でプロが指導するというと、今回のように上位者が白を持ち、大勢を相手にして模範を見せるということが普通です。ＩＭと対局できる機会は地方のプレーヤーにはほとんどありません。その点でも長旅でお疲れのところ、こんな機会をくださった小島さんに感謝します。

生徒、保護者含め 16 名が対局し、16 勝でした。そのあと解説の時間がなかったのは残念でしたが、小島さんからは上々の評価をいただきました。

ブログには渋谷君の試合が掲載されました。実力ある相手でないと面白い局面にはなりませんので、名誉なことです。また、関竜弥君は途中優勢の局面をつくり、小島さんに汗をかかせたこと事実に自信をもって欲しいと思います。写真、詳細は次号で。

小島さん、福谷さんはレッスン・プロですので生徒募集中です。少しでも興味あれば斡旋しますのでお申し出ください！

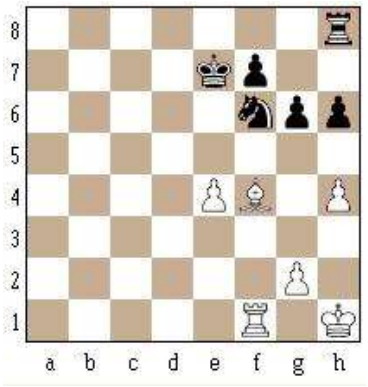
Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ

さまざまなピンを学ぼう　（宿題）

Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ Ψ

今回はさらにさまざまなピンを学びましょう。

例題　白番　次の１手は？

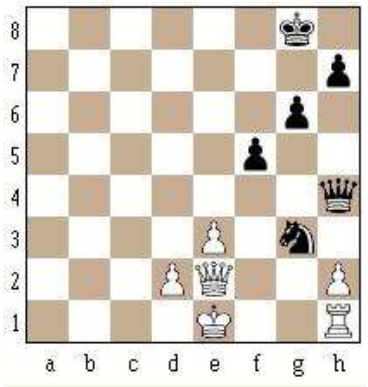


この場面、黒のナイトはすでに死んでいます。分かりますか？白が 1. e5　ならナイトは逃げますが、1. Be5 とすると白は 1… Nxe4 2.Bxh8 とルークを取ることができます。黒はナイトを見殺しにするしかありません。

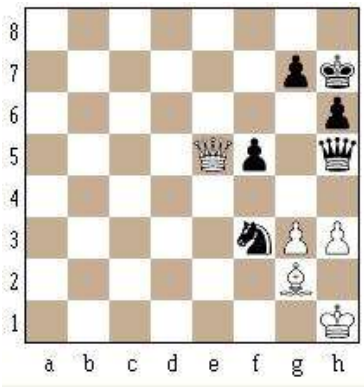
この局面から f6 ナイトがビショップにピンされてしまいましたね。さあ、チャレンジしてみましょう！

第１問　白番　レベル１

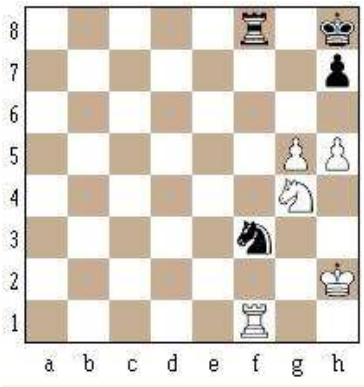
第２問　白番　レベル１



第３問　白番　レベル１



第４問　白番　レベル２



この４問の答えを棋譜で余白に書いてください。それが宿題です。まちがった答えでも全然いいです。考えたかどうかを評価します。いっぱい考えてもってきてください。ダメなのはまちがいをこわがることです！

（名前　　）